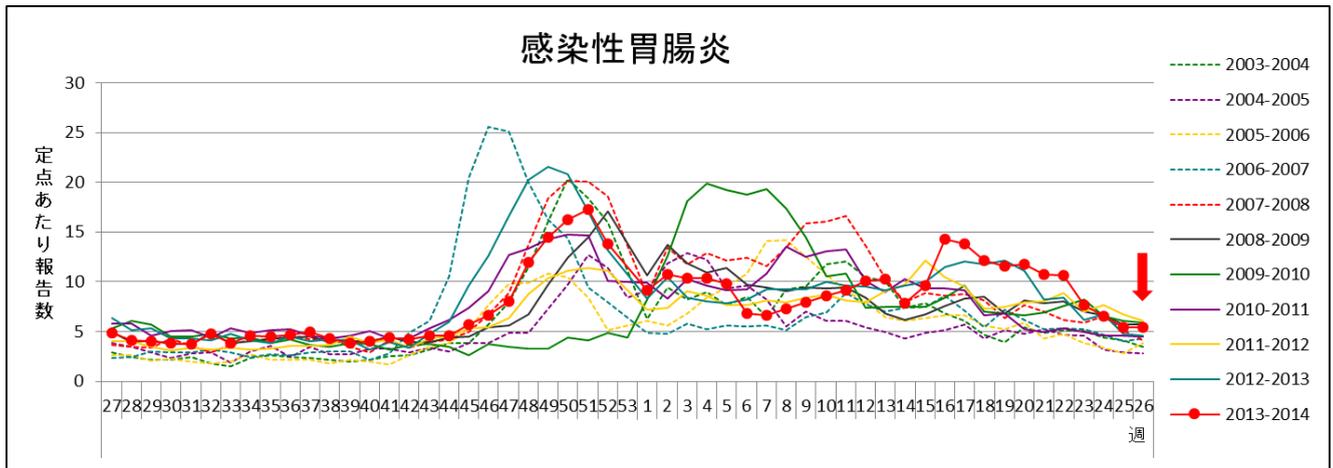


感染性胃腸炎情報 2014 年 第 26 週 (6 月 23 日 ~ 6 月 29 日)

【お知らせ】今シーズンにおける定期的な感染性胃腸炎情報は、今週(第 26 週)をもって終了いたします。

○感染性胃腸炎は、県全体で 294 名(定点あたり 5.46 → 5.44 人)の発生がありました(54 定点医療機関報告)。



※感染性胃腸炎は秋から翌年の春にかけて流行するため、27 週～翌年 26 週でグラフを作成しています。

感染性胃腸炎は、県全体で 294 名(定点あたり 5.46 → 5.44 人)の発生があり、前週とほぼ同数でした。

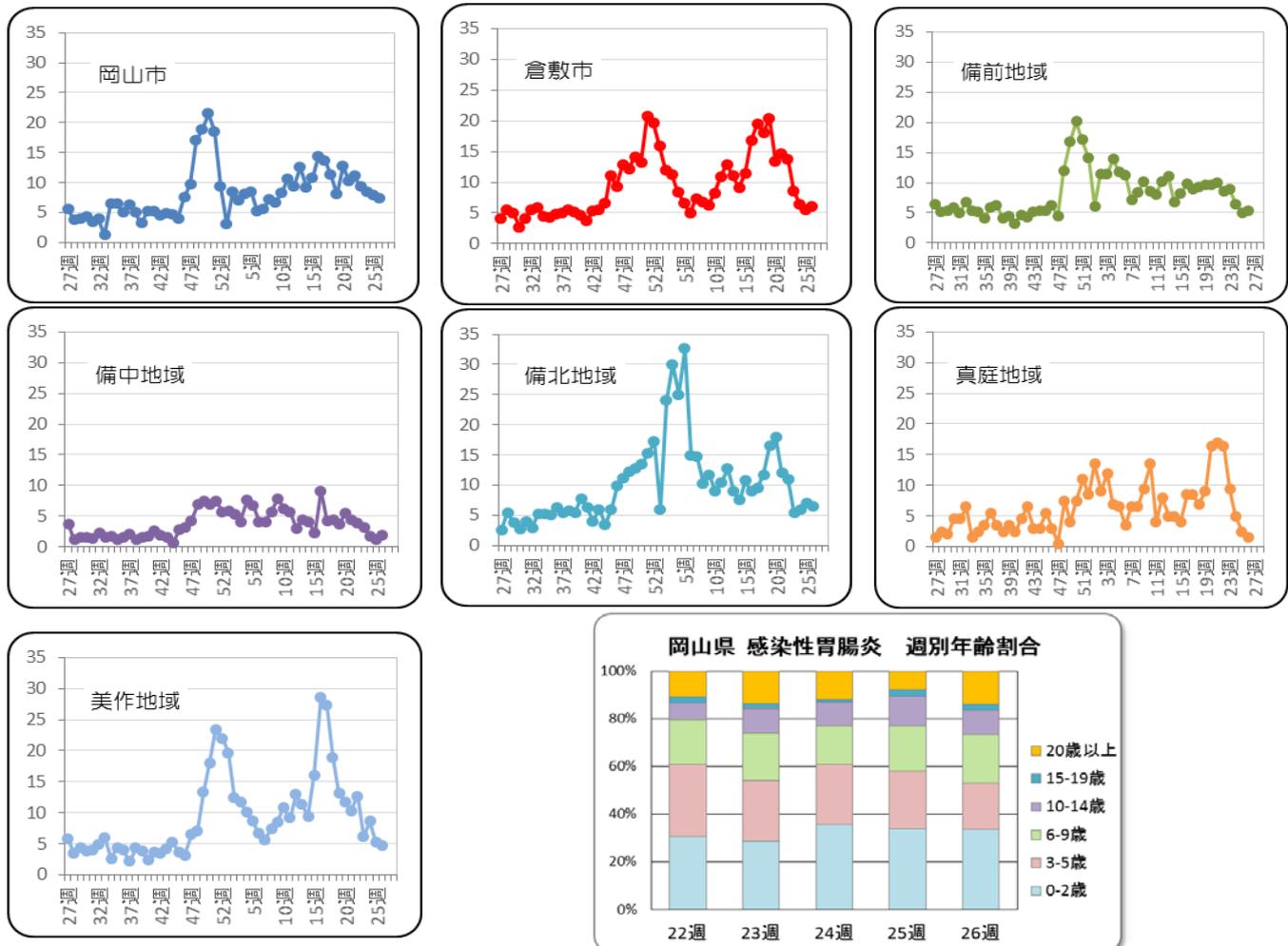
例年、梅雨から夏にかけての高温多湿になる時期は、食中毒菌による感染性胃腸炎も増加します。岡山県では「**食中毒注意報**」を発令し、注意を呼びかけています。トイレの後、食事や調理の前には、石けんと流水で念入りに手を洗うなど、感染予防に努めてください。

[食中毒に関する情報\(厚生労働省\)](#)

[食中毒注意報を発令しました!\(岡山県\)](#)

◆地域別・年齢別発生状況

地域別では、岡山市(7.36 人)、備北地域(6.50 人)、倉敷市(6.00 人)の順で定点あたり報告数が多くなりました。年齢別割合では、5 歳以下の乳幼児が全体の約半数を占めています。

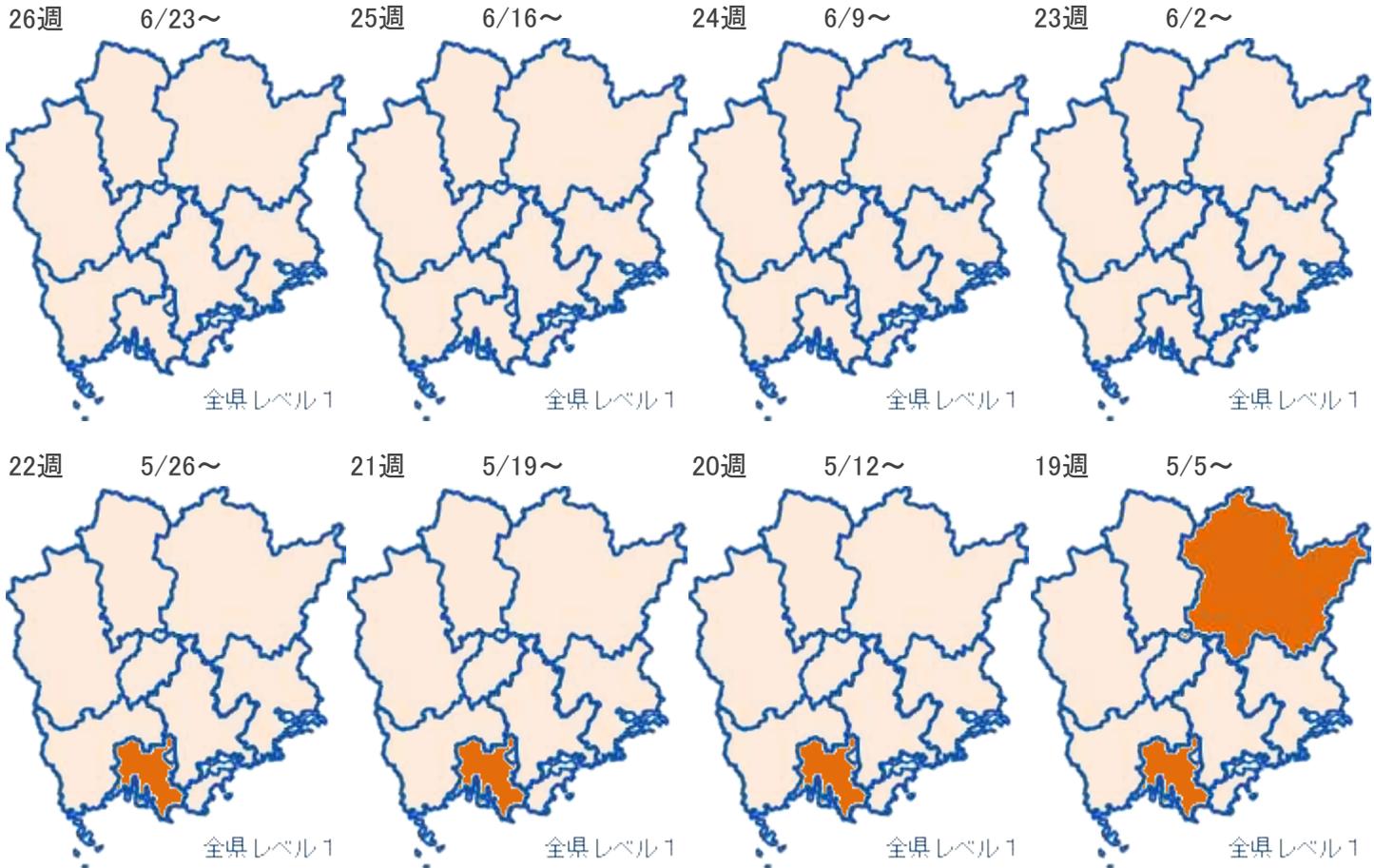




岡山県地区別 感染性胃腸炎感染症マップ 2014年 26週

2014年7月2日

10:13:22



感染性胃腸炎

レベル3		レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
20	12		0 < 20 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。